

「テロ対策ネットワーク 岐阜」定例会を開催しました

平成29年11月9日(木)、岐阜メモリアルセンターで、「テロ対策ネットワーク 岐阜」の定例会を開催しました。

定例会では、

- 国際テロの現状
- テロ対策ネットワーク岐阜の活動
- サイバー攻撃対策

等の報告を行いました。



(定例会の様子)



(テロ対応合同訓練の様子)

また、今回の定例会に先立ち、皆様のご参加の下、テロ対応合同訓練を実施しました。

訓練では、海外で

- 群衆に車両が突入するテロ事件
 - 爆発物を使用したテロ事件
- が多発していることを受けて、
- 陸上大会が終了した会場を後にする雑踏に、車両が突入し多数の負傷者が出た
 - 車に乗っていた男が不審な袋を放置し、逃走した
- という想定で訓練を実施しました。

来年6月には、岐阜メモリアルセンターで、国内初開催となる、「**第18回アジアジュニア陸上競技選手権大会**」が予定されています。

このような世界の注目を集める国際的なイベントは、テロリストにとって、自らの存在をアピールする絶好の機会となることから、テロ対策に万全を期す必要があります。



(テロ対応合同訓練の様子)

岐阜県警では、テロの防止に向け、訓練や広報を計画しておりますので、今後とも皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

テロ未然防止に向けて様々な広報を行っています

岐阜県警では、テロの未然防止に向け、様々な広報活動を行っていますが、今回、懸垂幕・横断幕とポスターを作成・掲示しましたので、ご紹介します。



(岐阜北警察署の掲示状況)

岐阜県警では、県民の皆様にテロ未然防止を呼び掛ける目的で、「テロ未然防止」の懸垂幕・横断幕を作成しました。

現在、県内各警察署の庁舎や、道路沿いの見やすい場所に設置し、通行する県民の皆様に注意喚起をしています。

また、県民の皆様に、テロの未然防止意識の浸透を目的に、テロ未然防止ポスターを作成しました。

現在、警察署や交番だけでなく、市役所や駅といった公共の施設や大型商業施設などに掲示しております。



(テロ未然防止ポスター)